

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	女33
----------	-----

年月日	2024 年 3 月 26 日 (火)
大会名	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	府立洛北高等学校										白梅学園高等学校						B
都道府県	三重県			市町村	津市			会場	サオリーナ メインコート						回戦	3回戦	
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 コラット	A	B			
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト						B		7m得点/総数			
	5/7		1	2 後	3	1 2 後 3						2/2					
			1912	1356	2907 1913												

No.	洛北	G	W	2'	D	DR	No.	白梅学園	G	W	2'	D	DR
1	小林 由加子						1	石黒 櫻子					
2 c	有本 都恵						2	佐茂 春陽	8		1		
3	岩木 ひなた	6					3 c	福田 舞希	4				
4	小澤 絢希			2			4	木尾 珠里奈	6		1		
5	辻 知里						5	井上 咲稀	4		1		
6	小野 愛花	1		1			6	長谷川 凜					
7	河村 志穂			1			7	普久原 朱怜	6		1		
8	是永 知恵	2					8	南 夢乃					
9	兼平 菜々花						9	山田 くるみ					
10	木村 珠希	1					10	渡井 花音					
11	白石 鈴乃	3					11	栗山 華歩					
12	庄司 さくら						12	佐藤 愛桜					
13	福田 愛夏	2					13	村松 祐奈					
14	山鹿 広心菜						14	篠宮 心々					
監督A	西村 純						監督A	須川 文敬					
役員B	岡本 綾夏						役員B	榎本 満里奈					
役員C							役員C	田中 久樹					
役員D							役員D	熊谷 悠帆					

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	邊 輝哲	工藤 和貴		
T D	田中 孝一	石立 真悠子		
MO	平松 裕			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	女33	女子 [④]
----------	-----	-------------

令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月26日 (火)	会場	サオリーナ メインコート		
種別	女子	回戦	3回戦		
Aチーム名			Bチーム名		
府立洛北高等学校			白梅学園高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
15	9	前半	15	28	
	6	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評		記載者氏名	細川直宏		
<p>前半の序盤、白梅学園はNo.2佐茂が連続してゴールを決め、相手の退場や自チームの得点をするなど試合の流れを作った。その後、洛北は白梅学園2名の退場が重なったシーンで、No.13福田のカットインやNo.8是永のエンプティーゴールなどを決めて1点差まで追い上げた。白梅学園は洛北No.13福田に対して牽制に出るなど、機動力あるディフェンスを展開してオーバーステップやオフENSIBフールを誘発させた。また白梅学園No.7普久原のミドルシュートやNo.4木尾の速攻で着実に点差を離して、前半を15対9で折り返した。</p> <p>後半、洛北はディフェンスで積極的な牽制と接触をし、白梅学園の攻撃を防いで速攻のチャンスを引き出した。しかしパスミスやキャッチミスに苦しむようにゴールを決めることができない。一方の白梅学園は早い帰陣と組織的な粘り強いディフェンスを継続し、1つ1つ点数を伸ばしていった。洛北はNo.1GK石黒のナイスセーブからの速攻に、コートプレイヤー全体が瞬時に連携してゴールを決めた。その後も終始粘り強いディフェンスを続け、白梅学園の攻撃を凌ぐも、堅守からの速攻を得点に繋げ続けた白梅学園が28対15で勝利を収めた。</p>					